

教育理念

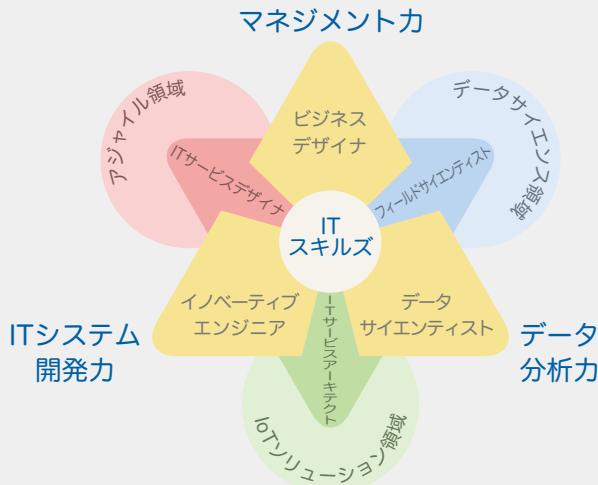
人工知能 (AI) の急速な進化と、クラウド/モバイル/IoT (Internet of Things) /ソーシャルへの移行が本格化し、情報革命は新たな段階に入りました。いま、情報通信技術によって日々蓄積される膨大なデータから新たな社会価値を創造する人材が求められています。

行動情報学科では、社会で実践的に情報通信技術を活用する教育および、人間の行動を情報システムで扱う教育を行い、次代の情報社会でリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。

DEPARTMENT OF BEHAVIOR INFORMATICS

行動情報学科

「ITシステム開発力 × データ分析力 × マネジメント力」



カリキュラムの特徴

行動情報学科では、情報社会における基礎素養としての様々なITスキルをはじめ、情報システムでイノベーションを起こすITシステム開発力や、データを読み解くためのデータ分析力、そして世界に通用するマネジメント力を学びます。

また、アクティブラーニングやPBL (Project-Based Learning)によって、文系・理系にとらわれない実践的な学びの機会から課題解決の実践力を培っていきます。

そして卒業研究では、幅広い専門分野を持つ教員が指導を行い、最先端の研究領域や分野融合的な新しいテーマに取り組みます。また、企業勤務経験を有する教員も在籍し、実社会に直結した研究と卒業後の進路に関する指導が受けられます。

「人工知能 (AI) や IoTなどを駆使して新たな情報サービスを生み出したい」、「ビッグデータの解析から社会課題を解決したい」、「データや IT システムで勝負する経営者になりたい」という志向を持っていれば、行動情報学科は学びの場に最適です。

行動情報学科で「ITシステム開発力 × データ分析力 × マネジメント力」を身に付け、自ら情報社会の未来を切り拓いてください。

【専門分野例】

高度な自動解析や人間の働きの代替を可能にするデータマインニングや人工知能、人間の行動を深く分析する心理学・認知科学・学習理論、情報技術と融合した社会システム、ビジネスを支える組織・行動・経営のマネジメントなど

4年次		
行動情報学探求 行動情報学実践	卒業研究	
行動情報学演習	システム系 コア科目 知的情報システム開発II データサイエンス系 コア科目 データアナリティクスII ビジネスマネジメント系 コア科目 ビジネスプランニングII	3年次
Webシステム 設計演習 アルゴリズムと データ構造基礎	知的情報システム開発I 情報システム基礎演習 多変量解析 データアナリティクスI データサイエンス基礎演習 データサイエンス実践	2年次
行動情報学基礎科目 プログラミング プログラミング入門 認知科学と行動情報 コンピュータネットワーク基礎	ユーザ ビリティ論 統計学入門 データ処理演習 マネジメント デザイン マネジメント思考 行動情報学科共通科目	1年次

研究室情報の入手先

行動情報学科の研究室の詳細は、以下のWEBページをご覧ください

行動情報学科 教員／研究室紹介ページ <https://www.inf.shizuoka.ac.jp/labs/behavior.html>

